

## FavorPrep™ Urine DNA Extraction HE Mini Kit

Cat. No. : FAUD1030 (4 回分) / FAUD1033 (50 回分) / FAUD1034 (100 回分)

本製品は研究用です ver. 202505

### ● キットの内容

	FAUD1030 (4 preps)	FAUD1033 (50 preps)	FAUD1034 (100 preps)
FAUD Buffer	3 ml	30 ml	60 ml
W1 Buffer (Concentrate)*	0.8 ml × 2	12 ml	24 ml
Elution Buffer	0.5 ml	5 ml	7 ml
Lysozyme Solution	55 μl	450 μl	450 μl × 2
Lyticase Solution	50 μl	450 μl	450 μl × 2
Proteinase K (Liquid)	100 μl	1050 μl	1050 μl × 2
HE Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 2
HE Collection Tubes	8 pcs	100 pcs	100 pcs × 2
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
<b>*添加するエタノール(96~100%)量</b>			
W1 Buffer	1 ml	18 ml	36 ml

### ● 基本情報

構成	スピнкаラム (シリカメンブレン)
結合量	≤125 μg DNA/column
所要時間	<45 分
サンプル量	300 μl 尿
溶出量	30 μl

Urine Sample



- Add 300 μl Urine, 8 μl Lysozyme Solution, 20 μl Lyticase Solution into a tube.
- Incubate at 37°C for 10 mins.
- Add 20 μl Proteinase K and 500 μl FAUD Buffer at 60°C for 10 mins.



- Stand at room temperature for 3 mins.
- (Optional) Add RNase A at room temperature for 2 mins.
- Add 150 μl ethanol (96~100%).

HE Column



Centrifuge  
12,000 xg, 1 min

- Transfer the mixture into the HE Column for DNA binding.



Centrifuge  
12,000 xg, 1 min

- Add 500 μl W1 Buffer (ethanol contained).



Centrifuge  
12,000 xg, 2 mins

- Add 500 μl ethanol (96~100%) and dry the column membrane.



Centrifuge  
12,000 xg, 1 min

- Add 30 μl Elution Buffer.
- Stand the column for 5 mins.
- Obtain purified genomic DNA.

● **重要事項**

1. キットの構成は Lysozyme Solution と Lyticase Solution を除き、室温 (15~25°C) で保管してください。
2. Lysozyme Solution と Lyticase Solution は受け取り次第すぐに-20°Cで保管してください。
3. W1 Buffer に指示された量のエタノール (96~100%) を加えてよく混和し、室温で保管してください。
4. 用意する試薬: エタノール (96~100%)、RNase A (型番 FARA2093、オプション)
5. 2つのウォーターバスもしくはドライバスを以下の内容に設定してください。
  - ・ Lysozyme と Lyticase のインキュベーション用: 37°C
  - ・ Proteinase K のインキュベーションと Elution Buffer の予熱用: 60°C

● **操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。**

1. 300 µl の尿サンプル、8 µl の Lysozyme Solution、8 µl の Lyticase Solution をエッペンドルフチューブ (非付属品) に入れ、十分に混合します。
  - ・ グラム陽性菌からの DNA 抽出の場合、Lysozyme および Lyticase の反応前に、追加で尿サンプルを 95°C で 5 分間インキュベートしてください。
2. 37°C で 10 分間インキュベートし、細胞壁を破壊します。
3. 20 µl の Proteinase K と 500 µl の FAUD Buffer を加え、十分に混合します。  
メモ) Proteinase K は FAUD Buffer に直接加えないでください。
4. 60°C で 10 分間インキュベートし、サンプルを溶解します。インキュベーション中、5 分毎にチューブをボルテックスしてください。
5. 室温で 3 分間インキュベートします。  
<オプション>  
RNA フリーのゲノム DNA が必要な場合、RNase A (50 mg/ml、非付属品) を 12 µl 添加します。十分に混合し、室温で 2 分間インキュベートします。
6. 150 µl のエタノール (96~100%) を加えます。ピペティングまたは転倒混和により優しく混合します。
7. HE Column を HE Collection Tube に取り付け、すべての混合液を慎重に移します。
8. 12,000 × g で 1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
9. 500 µl の W1 Buffer (エタノール添加) を HE Column に加えます。12,000 × g で 1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
10. 500 µl のエタノール (96~100%) を HE Column に加えます。2 分間遠心分離し、メンブレンを乾燥させます。ろ液と HE Collection Tube を捨てます。
11. HE Column を Elution Tube に取り付け、30 µl の予熱した Elution Buffer もしくは ddH<sub>2</sub>O (pH 7.5~9.0) を直接メンブレン上加えます。HE Column を 5 分間静置します。  
重要! 効率的な溶出のため、溶出液はメンブレンの中心に加え、完全に吸着させてください。
12. 12,000 × g で 1 分間遠心分離し、DNA を溶出します。